

# 放課後等デイサービス評価表（保護者からの事業所評価）

公表：令和元年10月

事業所名：こども発達支援センター

全通所児数40名 回答数37名 割合92.5%

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無記入	ご意見	今後の取り組み
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	33	3		1			これまでと同様に、子ども達の活動と安全が保障できるように努めていきます。
	2 職員の配置数や子ども達への関わりは十分だと思いますか	35	1		1		・様子を見ていないので分からない。	これまでと同様に、子ども達への支援を行っていきます。また、より良い支援となるように研鑽に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープの設置や段差などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか	34			2	1		今後も、子ども達にとって安全で過ごしやすい環境となるように努めていきます。
	4 清潔で心地よく過ごせる環境や安全面に配慮された空間になっていると思いますか	35	1	1			・砂利で遊んでいる子どもの近くに車があるのが気になる。 ・トイレにゴミ箱がない。	砂利の場所にコーンと立入禁止の貼紙を設置します。ゴミ箱につきましては、子ども達の安全に配慮して、訓練室前廊下に設置します。今後も、安全面に配慮しながら清潔な場所となるように環境を整えていきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題を把握した上で、個別支援計画書が作成されていると思いますか	36			1			今後も、保護者や子どもとの面談を行い、子どもの理解を深めた上で、個別支援計画書を作成していきます。
	6 活動内容が子ども達の特性や課題に合わせて柔軟な工夫がされていると思いますか	34	1	1	1		・できない活動がある。	集団活動の中で、子ども一人一人が活動できるように個別の支援も行いながら、それぞれの目標に到達できるように取り組んでいきます。
	7 当センター職員が、保護者の話や学校訪問等を通して、学校との連携や学校の情報をふまえた上で適切な支援に努めていると思いますか	35				2		学校生活での子どもの困り感に対する取組を当事業所で行ったり、当事業所での取組が学校生活に繋がるように、今後も保護者の話や学校訪問等を通して情報共有を行い支援に努めていきます。
	8 職員に子どもの嫌がる行為を強要されていると感じる事はありませんか	33	1	3				職員の行為に対する子どもや保護者の思いを丁寧に聞き取り、強要と感じられる行為を見直していきます。また、職員同士でお互いに確認したり研修等に参加したりして、子どもへの支援や関わり方の向上に

									今後も努めていきます。	
	9	子どもや保護者に対して、命令口調や威圧的な言動はありませんか	3 4		3				職員の言動に対する子どもや保護者の思いを丁寧に聞き取り、威圧的な言動と捉えられないよう各人行動を見直していきます。また、職員同士でお互いに確認したり研修等に参加したりして、関わり方の向上に今後も努めていきます。	
	10	放課後等デイサービスの開始、終了時間が守られていると思いますか	3 6			1		・ 終了時間が過ぎる時は、遊び足りない時や友だちとのやりとりでうまくいかない時で、柔軟に対応してくれて助かる。	今後も、開始・終了時間厳守を意識して取り組みながら、子どもの様子に合わせて柔軟に対応していきます。	
	11	サービスを提供するにあたり、職員間で必要な情報が共有されていると思いますか	3 2	1		4			今後も、活動を行う上で必要となる情報について職員間で共有しながら支援していきます。	
保護者への説明等	12	事業所と契約を締結するに当たり、契約書、重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	3 7						これまでと同様に、通所開始前の説明会や契約時の説明等で、丁寧な説明に努めていきます。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか	3 4	1		2			今後も、活動後の保護者への伝達時間を設けたり、定期的な面談を行ったりしていきます。	
	14	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	3 5	2					今後も、定期的な面談や保護者からの相談の中で、保護者と一緒に子どもとの関わり方等について考えていきます。	
	15	保護者同士が話したり相談したりできる環境やそのような場が作られていると思いますか	2 2	1 1			4		5月に実施しました保護者交流会を2月にも予定しています。日程が近づきましたら参加申込の案内をします。	
	16	子どもや保護者からの相談や要望、苦情について、対応の体制（時間の確保のしやすさや環境設定）への配慮がなされていると思いますか。また、相談内容に対して適切に周知・説明され、迅速かつ個別に応じた対応をしていると思いますか	2 9	2			4	2	苦情がある際の申し出先や連絡場所等の重要事項説明書等で記載されている内容を、今後も丁寧に説明していきます。また、相談や要望、苦情に関する話がある際には、丁寧に対応していきます。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	3 5	1			1			今後も、子どもや保護者に合わせたコミュニケーションとなるように配慮していきます。
	18	連絡（配布物、掲示物、口頭説明等）で、活動内容やねらい、子どもの様子、今後の予定等の説明、自己評価の結果を発信していると思いますか	3 4	1	1		1		・ 担当でない先生からの報告なのでグループとして様子は聞けても子どもの詳しい様子の話がない。	活動終了後に、子どもの様子も交えながら活動内容を伝えたり予定等の連絡をします。また、自己評価の結果を館内の掲示とホームページの掲載にて発信します。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されていると思いますか	3 3				4			今後も個人情報の取扱いには十分注意し、保護者の了解を得ながら他機関との連携を行っていきます。
	20	職員の言葉遣いや挨拶は丁寧であると思われますか	3 6	1				・ 笑っていればいいという対応をしている人がいる。	職員同士お互いに接遇に関する意見交換をしたり研修に参加したりして、接遇の向	

									上に努めていきます。
非常時の対応	21	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか	28	6	1	2			対応方法が書かれたものを、通所のしおりに掲載したり保護者の方達にも見てもらえる場所に置いたりしています。今後、丁寧に周知・説明を行います。
	22	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか	22	4		11		・訓練の日にあたらなないので分からない。	7～8月に子ども参加の避難訓練を各クラス1回実施します。消防署にも協力していただく避難訓練を、職員のみ、子どもも参加の形で年2回実施します。
満足度	23	子どもは通所を楽しみにしていると思いますか	31	6				・まだ新しいクラスに馴染めず参加するのが難しい。 ・緊張するらしい。	楽しみながらも子どもの課題に向けた取組ができるように、活動を設定していきます。その中で、家で子どもが話されている思い等も聞かせていただき、必要に応じて通所する目的等の子ども本人の意識にも働きかけていきます。
	24	事業所の支援に満足していますか	37						今後も、当事業所でできる支援を行っていきます。プログラムや個別支援計画書の修正等がある際には、その都度説明していきます。